①酒岳堂（湯本）②仙元の泉（大平台）③白山神社（湯本）④嬰寿の命水（木賀）⑤玉簾の湧水（湯本）⑥箱根神社の龍神水（元箱根）

湯量豊富な温泉だけでなく、箱根には「冷水」の泉が多くあり、一帯の豊富な地下水を簡単に手に入れられます。多くは何世紀にも亘って地域の人々に利用されてきましたが、思いがけない場所に密かにあり、見つけるのは困難です。箱根一帯にどれくらいの泉があるかは知られていませんが、少なくとも5つはあまり苦労せずに行くことができます。そのうち3つは箱根湯本にあります。酒岳堂の湧水は近くの酒屋のお酒にちなんで名付けられました。白山神社の神水は神社にお参りする前にお清めをする手水用の鉢に直接流れ込んでいます。そして、天成園ホテルの敷地内にある玉簾の湧水は長寿の効用があると言われています。強羅駅から低いが急な丘を登った所にある木賀では、花詩菓子店の前に嬰寿の命水があります。この店は和菓子（日本の伝統的スイーツ）の専門店ですが、水源から取った水も瓶詰めして売っています。そして最後は龍神の水で、箱根神社にあり、9つの龍の像の口から手水鉢に流れ込んでいます。神社でプラスチックのボトルを買って、その場で水を汲むことができます。